

言葉を大切にし、自律的に学ぶ子供の育成 －「椋鳩十の世界をのぞいてみよう」の実践を通して－

徳島県三好郡加茂小学校教諭 笹岡 祐平

1 はじめに

本学級の児童は、意欲的に課題に取り組むことができる。しかし、全体の前で自分の考えを積極的に発言する児童は少ない。それは、自信のなさや文章に対する考えの形成の難しさが背景にあると考えられる。問いを解決するために、文章のどこに着目し、何を読み取ればよいのか、難しさを感じている。また、文章の全体像を把握したり、登場人物の心情を豊かに想像したりすることに苦手意識をもつ児童も多い。

そこで、児童が前向きに学習に取り組む姿を大切にしながら、登場人物の人物像や心情を想像し他者との対話を通して考えを共有する場を設けた。その際、児童自身が対話の必要性を感じられるように促した。児童が、主体的・協働的に学習へ取り組み、自己調整しながら課題を解決していく過程を通して、読む力をはじめ今後の言語生活に必要な資質・能力を備えることが期待できる。自律的に学ぶ子供の育成をめざし、本実践研究に取り組んだ。

2 研究の方向

- (1) 進んで読書に向かい、豊かに物語を読み取る工夫
- (2) 根拠を基に考えを形成する過程における指導の工夫
- (3) 学習を振り返って次の学習や生活に生かそうとする力を育む工夫

3 研究の実際

- (1) 進んで読書に向かい、豊かに物語を読み取る工夫

① お気に入りの本の推薦

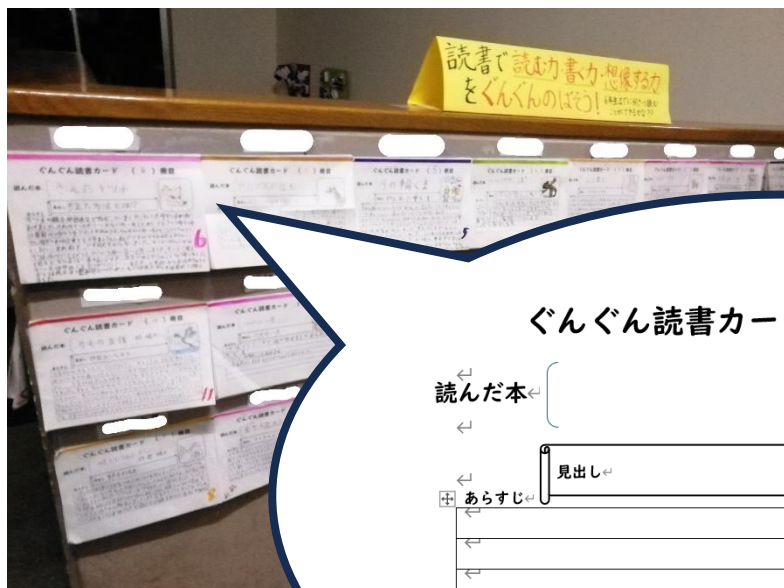
本のあらすじを捉えて相手に良さを伝えることをねらいとして、1年生に絵本の紹介、4年生に本の推薦を行った。その際に、物語の全体像を捉える力を育成するために、あらすじを短くまとめる方法を示した。このように、短い絵本から始め、段階を追いつ文章量の多い物語のあらすじを読み取らせることで、読書に苦手意識をもつ児童も前向きに活動に取り組むことができた。



【下学年へお気に入りの本を紹介、推薦】

② 読書貯金「ぐんぐん読書カード」

自分が読んだ本のあらすじを、「ぐんぐん読書カード」に記入し掲示した。物語の山場をおさえ、毎回カードにまとめていくことで、物語の流れを意識した読書ができるようになった。また、掲示することで意欲が高まり、進んで読書をする児童が増えた。



ぐんぐん読書カード () 冊目←

読んだ本←

←

見出し←

あらすじ←

←		に
←		に
←		に
←		に
←		に
←		に

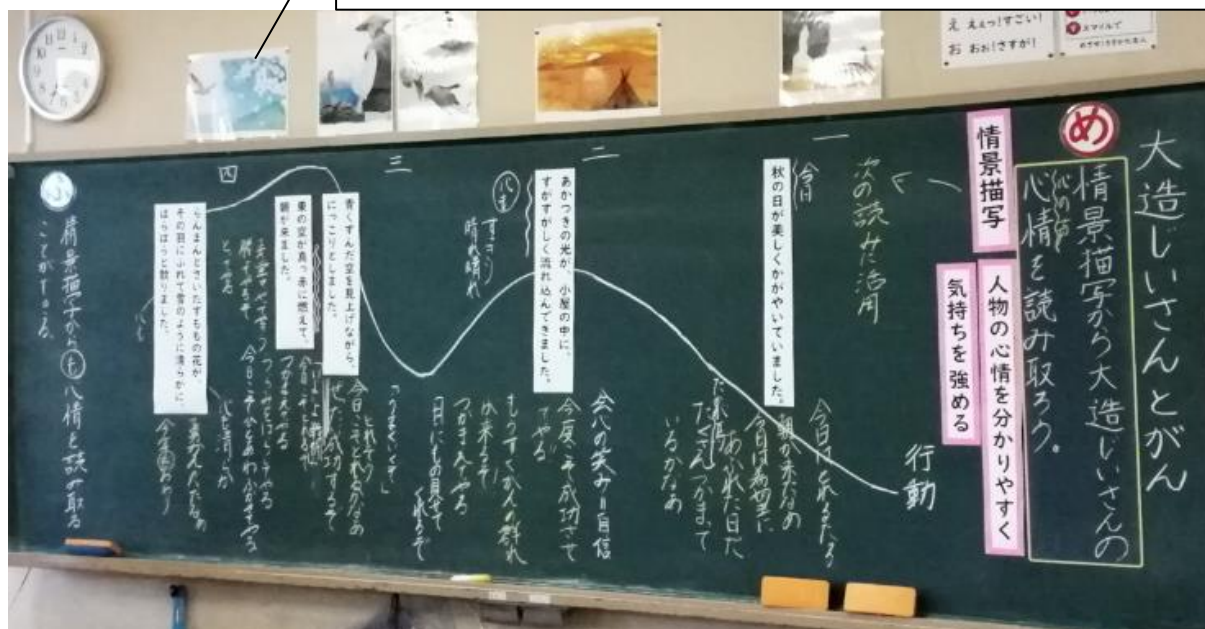
(2) 根拠を基に考えを形成する過程における指導の工夫

① 「椋鳩十の世界をのぞいてみよう」大造じいさんとがん（東京書籍 5年）の実践

ア 情景描写に着目

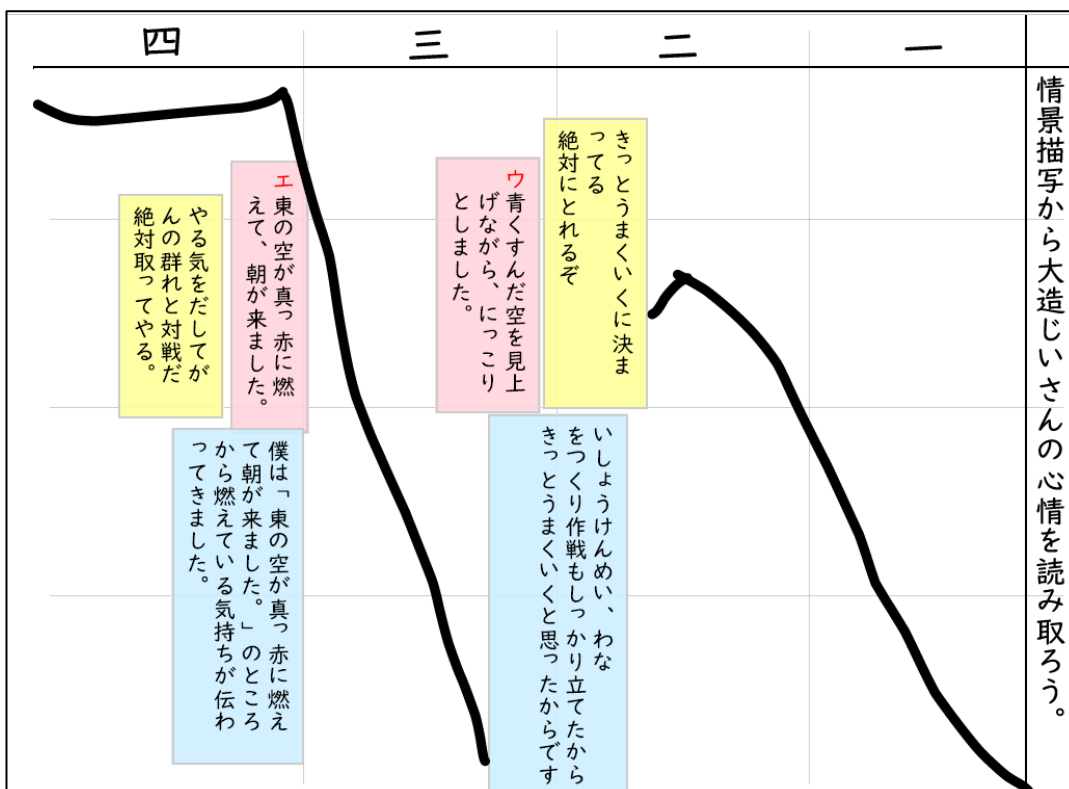
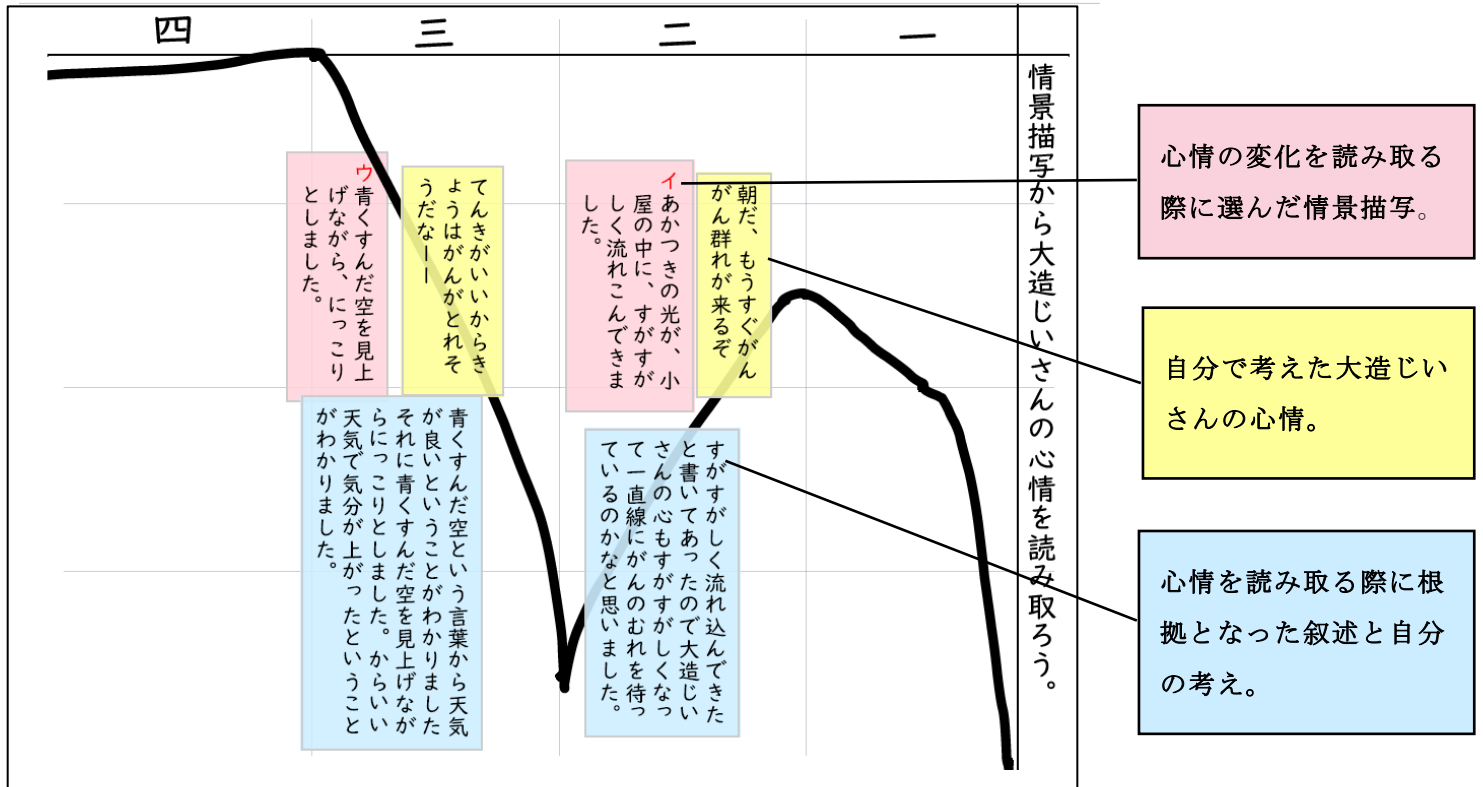
大造じいさんの人物像を想像するために、心情を読み取る手がかりとして情景描写に着目させた。情景描写からも心情を想像できることを伝え、それぞれの描写の意味について根拠を基に考えるよう指導した。「なぜこの言葉が使われているか」といった表現の工夫に注目することで、想像を豊かにしながら読むことができた。これにより、言葉による見方・考え方を働かせ、言葉への自覚を高めることにつながった。

情景描写のヒントとなるイラストや場面のポイントのイラストを掲示することで、物語のイメージをもてるようにする。



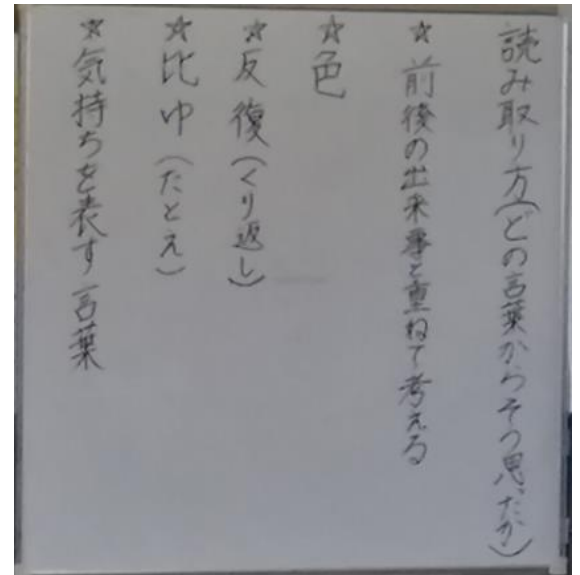
イ 心情曲線の活用

登場人物の人物像を想像するために、心情曲線を活用した。それぞれが考えた心情曲線と、その根拠となる言葉や情景描写を MetaMoJi Classroom 上で一枚の資料にまとめて、全体で共有した。これは、叙述を基に登場人物の心情などを豊かに想像する力の育成をめざしたものである。また、ICTを活用し、友達的心情曲線をいつでも閲覧できるようにし、児童が自分と似た意見や異なる視点をもつ友達を見付け、必要に応じて意見交換ができるようにした。友達の考えに触れることで、自分の学びの成果や課題が明らかになり、新たな気づきを得て、自己調整しながら読む力を付けることをねらいとした。





【I C Tを利用して心情を読み取って心情曲線にまとめる】



【心情曲線を読み取る手引きの掲示】

ウ 並行読書

椋鳩十作品の本を近隣の学校や町立図書館等から借り、児童がいつでも手に取れるよう教室にコーナーを設けた。児童は並行読書を進めていく過程で椋鳩十作品の共通点を探り、様々な情景描写を見付け、その意味や作者のねらいを考えた。友達間で物語の感想を伝え合い、他の作品も読んでみたいと意欲的に読書に取り組む児童が増えた。



【椋鳩十の作品を自由に選び並行読書をする】



【未読作品を選ぶ時間を定期的に設定】

エ 意味調べ

語彙力を伸ばすために、物語に出てくる調べたい言葉の意味を自分で選んで調べ、MetaMoJi Classroom に記入し、クラス全体で共有できる独自の辞書を作成した。そうすることで、毎回の授業ですぐに言葉の意味を確認することができ、言葉への自覚を高めることにつながった。毎回意味を調べる時間が短縮され効率のよい授業展開ができた。

大造じいさんとがん

意味調べ

五年生バージョン

調べたい言葉	言葉の意味
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、

調べたい言葉	言葉の意味
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、

調べたい言葉	言葉の意味
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、

調べたい言葉	言葉の意味
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、

調べたい言葉	言葉の意味
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、

調べたい言葉	言葉の意味
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、

調べたい言葉	言葉の意味
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、
たんぽ	たんぽの葉のあざの形を模して、

調べたい言葉	言葉の意味
頭領	かしら、統領
たたみ糸	畳表や縁(へり)などを縫うのに用いる青麻で作った太い糸
感たん	感心してほめること なげき悲しむこと
五俵	三〇〇キログラム
会心	心になうこと 気に入ること
ねぐら	鳥が寝るところ
あかつき	夜明け、明け方
出水	大雨などで河川の水があふれること
真一文字	一文字のようになまっすぐなこと
花弁	花びら。はなれてはいる花冠の各片
らんまん	花が美しく豊かに咲き乱れているさま

単元の流れをワークシートにまとめ、一冊にファイリングすることで、児童が前時までの学習内容をすぐに振り返ることができるようにした。前回の自分の考えや、登場人物の心情の変化を読み取るにも効果的であった。自分の考えや、授業の終わりのふりかえりを書いた際はペアで意見を毎回伝え合うことで、相手の考えで良いと思ったことは自分に取り入れるようにした。そうすることで自分の考えを形成していくことが苦手な児童も徐々に自分の考えをもてるようになっていった。また、単元の間に、物語に出てくる言葉の意味や、漢字の問題プリントを解く時間を設けた。繰り返し学習することで、意味や漢字が定着していき、文章を読み取る力につながった。

言葉・漢字プリント ①

大造じいさんとがん

重要な語句

いまいましい
形跡
感たん
すがすがしく
あがつき
目にも見える
計略
らんまん
いげん

重要な語句

失敗などにより二度とやるまいと思う。
思い通りに進んで満足したときのほほえみ
集団のかしら
予想下通り
物事の具合
花びら
うまくやられる
だまされる
すぐれている

漢字

頭領
統領
ひきいる
幸い
みちびく
かいぬし
飼主
かべん
花弁
堂々
引張る
ひつばる
どうどう
どうどう

言葉・漢字プリント ②

大造じいさんとがん

重要な語句

頭領
こりる
案の定
会心のえみ
あんばい
してやられる
花弁
えらぶつ

重要な語句

失敗などにより二度とやるまいと思う。
思い通りに進んで満足したときのほほえみ
集団のかしら
予想下通り
物事の具合
花びら
うまくやられる
だまされる
すぐれている

漢字

けいりやく
計略
みちびく
率
ゆだん
油断
すんう
救
どうどう
堂々

めあて
一つ場面や大造じいさんの残雪に対する人物の變化をききよう。

2
大造じいさんとがん ()

大造じいさん……かリウッ、じいさんとがんをかり場に、がんをとる。
 (まい、まい) 生活が苦しくなる。
 残雪……リウッ、なにかんつ頭領。
 一つ場面の計画
 秋の日の美しさをかきやいていました。
 うなぎばり作戦

めあて
一つ場面や大造じいさんの残雪に対する人物の變化をききよう。

1
大造じいさんとがん ()

残雪……ふたつの食をききよう。
 大造じいさん
 今年こそは絶対にゲットする!!
 何だか上手くいきそう!! (わくわく……)
 一羽とワグゲット!! (ジでつれしすぎ……)
 一羽もとれない!! (ううう!!) (感心)
 なかなかやらない!!

めあて
一つ場面や大造じいさんの残雪に対する人物の變化をききよう。

2
大造じいさんとがん ()

大造じいさん……かリウッ、じいさんとがんをかり場に、がんをとる。
 (まい、まい) 生活が苦しくなる。
 残雪……リウッ、なにかんつ頭領。
 一つ場面の計画
 秋の日の美しさをかきやいていました。
 うなぎばり作戦

めあて
一つ場面や大造じいさんの残雪に対する人物の變化をききよう。

1
大造じいさんとがん ()

残雪……ふたつの食をききよう。
 大造じいさん
 今年こそは絶対にゲットする!!
 何だか上手くいきそう!! (わくわく……)
 一羽とワグゲット!! (ジでつれしすぎ……)
 一羽もとれない!! (ううう!!) (感心)
 なかなかやらない!!

② 身に付いた力の活用 ― 椋鳩十作品の中から気に入った情景描写を紹介しよう ―

単元の終わりに、並行読書で読んだ椋鳩十作品の中からお気に入りの物語を1つ選び、その作品の中から心に残った情景描写を自分で選んで紹介する活動を行った。児童は、物語のあらすじや気に入った情景描写、情景描写から想像した登場人物の心情など、自分の視点や感じたことをプレゼンテーションにまとめ、互いに発表し合った。

「大造じいさんとがん」の物語で学んだことを自分でプレゼンテーションにまとめ、グループで発表する。

並行読書で読んだ椋鳩十作品の中からお気に入りの物語を選び、情景描写を見付け、登場人物の心情や人物像を読み取り、プレゼンテーションにまとめグループで発表する。

選んだ情景描写

「東の空が真っ赤に燃えて、朝が来ました。」

想像した心情

正々堂々とやってやろうじゃないか。今度こそは失敗しないからな。さあ、来い。

想像した理由

「真っ赤に燃えて」という表現から、大造じいさんはわくわくして、メラメラと気持ちが高ぶっていると思ったから。

選んだ物語：カモの友情

選んだ情景描写

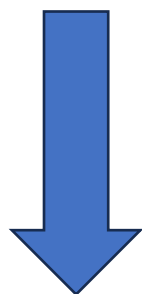
「空は、真っ赤に、夕焼けしていました。」

想像した心情

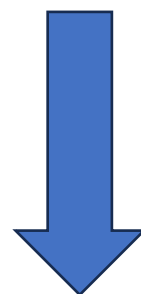
今日こそは絶対に成功させてやる！カモが来たら絶対に取ってやるぞ。

想像した理由

「真っ赤に」という表現が、絶対取ってやるぞという強い気持ちを表していると思ったから。



○根拠を基に心情を読み取るために、どの叙述から想像したのかをおさえる。
○自分の読み取りから、登場人物の人物像を考え、同じ物語を読んだ友達同士で考えを交流したり、意見を比較したりする。



読み取った大造じいさんの人物像

大造じいさんは、はやぶさと戦っていた残雪を狙ったけれど銃をおろしてしまったところから卑怯なやり方をしようとしてもダメだと思える正義感が強い人物だと思いました。

読み取った三吉さんの人物像

三吉さんは、立派な狩人だけど、卑怯なやり方では勝ちたくないという気持ちがありました。物語は違うけれど、少し大造じいさんに似ている性格の人物を椋鳩十さんは描いたのではないかなと思います。

並行読書から、二つの物語を比較し、作者が描いた人物像から共通点を見出して特徴をつかむことで、作者が描こうとしている人物像や世界観がより深く理解できるようにした。

(3) 学習を振り返って次の学習や生活に生かそうとする力を育む工夫

振り返りをする際に、身に付いた国語の力について、「分からなかったことがどうして分かるようになったか」「次の学習へどう生かしたいか」といった観点を中心に、振り返りの要点を整理するための手引きを作成した。学習を振り返ることで、自分の学びを自覚し、課題に向けて自己調整する力を養うことをねらいとした。

児童の振り返りより

ふりかえり
今日の学習で、できるようにになった
国語の力は、人物の心情を読み取るこ
とです。大造じいさんとがんの話に
は、情景描写があつて大造じいさんの
心情がわかりやすかつたです。私は、
セリフじゃないと心情がわからないと
思っていました。情景描写でも心情
が読み取れると知ったときは、びっく
りしました。他の物語でも、人物の心
情を読み取れるようにがんばりたいで
す。

ふりかえりの手引き
・できるようにになったこと
・わかつたこと(どうしたらわかつたのか)
・わからなかつたこと
・〇〇さんの意見で、
・次の学習で、してみたいこと

4 研究の成果と課題

(1) 成果

- ・並行読書や「ぐんぐん読書カード」に取り組ませることで、児童が自発的・前向きに読書に取り組む姿が見られた。また、長文に抵抗があった児童も、徐々に読むことに慣れ、文章に正対して読むことができるようになった。また、読解力も向上し、他の教科でも文章を正確に読み取る力が育ってきた。
- ・心情曲線を活用した授業の工夫により、情景描写や行動描写を通して登場人物の心情を読み取る力が養われ、自分なりに想像しながら読み進める姿が見られるようになった。この取組が自律的な学びへとつながっている。
- ・各時間の学習をワークシートとしてファイルにまとめさせることで、児童は学習に見通しをもつことができた。また、ファイルを開くと過去の学習の振り返りや調べた言葉の意味の確認が可能となり、授業を効率的に展開することができた。
- ・言葉調べ、友達との交流、振り返りを通して、児童が自分の学びを意識するようになり、自己調整をしながら自律的に学ぶ姿が多く見られた。

(2) 課題

- ・児童がワークシートにまとめた考えや内容を丁寧に読み取り、課題や理解度を豊かに把握し、次の指導に効果的に生かすことが必要である。
- ・読書に意欲的に取り組む児童が増えた一方で、依然として読書に抵抗を感じている児童もいた。そこで、児童の興味・関心に合った内容の本を幅広く用意し、全員が取り組みやすい読書環境にする必要がある。
- ・心情曲線を作成していく上で、自分なりの観点を基に心情を読み取る際に、登場人物の心情を豊かに捉えることができなかったり、物語の内容とかけ離れた心情を想像したりする児童の姿が見られた。そこで、振り返りを活用して一人一人の読みの状況を把握し、必要に応じて手引きを用意することで、文章に立ち返る機会を設けたい。また、他の児童との意見を意図的につなげるなど、個別最適な学びと協働的な学びの両面から学習活動の充実を図りたい。
- ・登場人物の心情を描写から豊かに読み取るためには、これまでの学習を着実に積み重ね、さらに反復的な学習を通して理解を深めていくことが不可欠である。

5 おわりに

本単元の学習を通して、児童は言葉がもつ様々な表現方法を知り、登場人物の心情を多角的に想像し、根拠をもって物語を豊かに読み取ることができるようになった。さらに、児童は自ら課題を見付け、自己調整しながら課題を解決していく過程を通じて、自律的に学ぶことができるようになっていった。本実践前は、読書に積極的に取り組む児童が少なかったが、情景描写に着目して学習していくことで、様々な表現方法があることを知り、読書に対して前向きに取り組む姿も見られた。今後もICTを利活用し、言葉を大切に自律的な学びを育むことができるよう授業実践を重ねていきたい。